

作成日 2005年11月 1日

改訂日 2006年12月 1日

製品安全データシート

【製品及び会社情報】

製品名 (商品名) 保水処理液H B
会社名 東京インキ株式会社
住所 〒348-0016 埼玉県羽生市大沼2-50
担当部門 第一生産本部 オフセットインキ技術部
担当者 技術課長
電話番号 048-565-3720
FAX番号 048-565-5677
緊急連絡先 048-565-3751
整理番号 OF-A-1003

【組成、成分情報】

単一製品・混合物の区別：混合物
一般名：オフセット印刷用給水クロムローラー処理剤
成分及び含有量：
化学物質排出把握管理促進法：非該当
労働安全衛生法通知対象物質：非該当
毒劇法の該否：非該当

【危険有害性の要約】

最重要危険有害性
物理的及び化学的危険性：非危険物。強酸との混合で発熱、突沸する恐れがある。
分類の名称：分類基準には該当しない。

【応急措置】 目に入った場合：直ちに流水で15分以上洗眼し、眼科医の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合：直ちに水又は温水で洗い流した後、石鹸で良く洗い落とす。もし、皮膚に炎症を生じた場合は、医師の手当てを受ける。
吸入した場合：大量に吸引したら、直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、体を毛布等で覆い、保温して安静を保ち、医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合：水で良く口を洗浄する。可能であれば、喉に指を指し込んで吐き出させ、直ちに医師の手当てを受ける。

【火災時の措置】 消火方法：火元への燃焼源を断ち、消火剤を用いて風上より消火する。
移動可能な容器は速やかに安全な場所に移動する。
消火剤：泡消火器、炭酸ガス消火器、粉末消火器、乾燥砂。

【漏出時の措置】 少量の場合はウエス等で拭き取り、密閉できる容器に回収する。
こぼれた場合、ウエス・洗剤等を使用して清掃する。
多量の場合は盛土等で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
この場合、流出した製品が河川、水路等に流れ込まないように回収する。

【取扱い及び保管上の注意】

取扱い：安全取扱注意事項

取扱い場所の換気を十分に行う。飲み込んだり、眼、皮膚に触れないように適切な保護具を着用する。作業衣等に付着した場合はその汚れを落とし、取扱い後は手洗いとうがいを十分に行う。

保管：適切な保管条件

容器は密栓して、換気の良好な冷暗所に貯蔵する。

【暴露防止及び保護措置】

設備対策：取扱いについては全体換気装置を設置した場所で行うのが望ましい。

許容濃度：日本産業衛生学会（2002年度版）データなし

ACGIH（2002年度版）データなし

保護具：呼吸用保護具、保護眼鏡、保護手袋、保護衣を着用する。

【物理及び化学的性質】

外観等：無色の液体
 臭気：微臭
 比重：1.020～1.040
 pH値：11.0～12.0
 溶解性：水に容易に混和
 引火点：データなし
 燃焼点：データなし

【安定性及び反応性】

安定性、反応性：通常の取扱い条件において安定。

避けるべき条件：強酸との接触を避ける。

避けるべき材料：強酸物質。

【有害性情報】

刺激性：咽頭や眼及び皮膚を刺激し、長時間の暴露で皮膚の炎症を起こす。

【環境影響情報】

分解性：データなし

蓄積性：データなし

魚毒性：データなし

【廃棄上の注意】

水で希薄し、酸で中和して廃棄する。

外部委託の場合は、廃アルカリであることを明記して、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

【輸送上の注意】

注意事項：容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実にを行う。

国連分類：国連分類の定義上危険物に該当しない。

国連番号：該当なし。

【適用法令】 消防法 : 非危険物
 労働安全衛生法 :
 〃 通知対象物質 : 非該当
 〃 表示対象物質 : 非該当
 化学物質管理促進法 (P R T R法) : 非該当
 毒劇物法 : 非該当
 危険物船舶輸送および貯蔵規則 : 非危険物
 廃棄物の処理および清掃に関する法律

【その他の情報】

参考資料 :

- 1) 既存化学物質安全性 (ハザード) 評価シート (独立行政法人 製品評価技術基盤機構)
- 2) 既存化学物質安全性点検データ (独立行政法人 製品評価技術基盤機構)
- 3) 神奈川県環境研究所データベース <http://www.k-erc.pref.kanagawa.jp>
- 4) 独立行政法人 国立環境研究所データベース <http://w-chemdp.nies.go.jp>
- 5) 中央労働災害防止協会データベース <http://www.jaish.gr.jp/anzen/html/select/ankg01.htm>
- 6) 原材料のMSDS
- 7) ICSC CARD <http://www.nihs.go.jp/ICSC>
- 8) RTECS
- 9) 日本化学工業会「製品安全データシートの作成指針 (改訂版)」 (平成13年10月発行)
- 10) 労働安全衛生法MSDS対象物質全データ (化学工業日報社、2000年9月27日発行)
- 11) ACGIH (2002年)
- 12) 日本産業衛生学会 (2002年)
- 13) IARC (Vol. 1~81)

記載内容の問い合わせ先 : 電話 048-565-3720 東京インキ株式会社 オフセットインキ技術部

* 「製品安全データシート」の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、法令の改正や新しい知見により改訂されることがあります。

本製品を取り扱う場合は記載内容を参考にして、使用者の責任 において実態に即した安全対策を講じてください。
 本データシートは、安全や品質の保証書ではありません。